

みんなのくらしのカーボンニュートラル



グリーンコープでは設立以来「環境のために、今すべきこと」を考え、くらしのゴミを減らし環境を守るための4R運動に取り組んでいます。

4R運動とは過剰包装や不要なレジ袋を断るリフューズ、詰め替え商品を使用したりゴミの容量を減らすリデュース、使い終わったものをそのままの形で再利用するリユース、古紙・空きびん・空き缶などを回収して再生利用するリサイクルの4つに取り組む運動のことです。

グリーンコープの4R運動

グリーンコープでは、商品カタログは回収しトイレットペーパーに、たまごパックは段ボールなどにリサイクルします。びんは洗びん工場で洗浄して再利用します。肉や魚を入れていくトレーや袋も資源として再利用し、新たなトレーや袋として再生します。また、商品の容器・包材は、できるだけリユース・リサイクルできるものを作っています。

グリーンコープのリユース・リサイクル状況は、残念ながら回収率が低くありません。また、返却いただいても汚れていたり、返し方が守られておらずリユース・リサイクルできないものもあります。一人ひとりがほんの少し意識をするだけで環境を守る力となります。回収率100%を目指し取り組みんでいますので、大切な資源をみんなで守れるようにご協力をよろしくお願いします。

アプリを使って楽しくCO₂削減



カーボンニュートラルに取り組むに当たり、組合員一人ひとりが環境問題を自分ごととして考えられるように「GREEN エコノート～たのしくはじめる環境家計簿～」を作成しました。

グリーンコープに返却したリユース・リサイクル品を記録し、CO₂削減量を計算することができます。

グリーンコープアプリで使うことができるので、ぜひやってみてください！

【みんなの暮らし委員長 瀬尾 綾美】



項目	1	2	3	4	5	合計	CO ₂ 削減量
牛乳がばい						0	0kg
リユース品 (大)			3			3	2,016kg
トレー (大)			3	0		3	0.145kg
たまごパック (大)			4			4	0.646kg
リサイクル品							
仕分け箱			6			6	0.129kg
カラビナ (1個)			3			3	2.816kg
2月の合計						60.5	5.05 kg
合計						10,804	kg



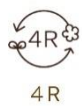
グリーンコープアプリをひらいて
GREENエコノートをタップ！！



アプリのダウンロードはストアから
『グリーンコープ』で検索



Google Play
でダウンロード



4R については、GREEN エコノート右下
「4R」をタップしてね！
詳しい返却方法について紹介してるよ。

リユース・リサイクル品の返却した数を入力すると CO₂ 削減量を自動計算してくれます。

ポコは自動反映されます。

ポコとは・・・フードマイレージの単位で、国産の食品を食べることで削減できる CO₂ 量を表しています。1ポコはCO₂100グラムに相当します。

グラフや森で成果を見える化します。

かわいい動物や元気くんも登場し応援してくれます。

GREENエコノートを使って楽しく4Rに取り組みましょう！



グリーンコープのカーボンニュートラル

グリーンコープでは2027年までに事業で排出する温室効果ガスを実質ゼロにする『2027カーボンニュートラル』に取り組めます。一人ではどうすることもできないと思える地球温暖化による気候危機の問題も、一人ひとりの環境により選択やアクションを足し合わせることで、未来は変わります。多くの人がグリーンコープを利用し、一人ひとりが無理なくできることを実現し、その輪を広げていくことで『2027カーボンニュートラル』の実現を目指します。



みんなで考えよう！わたしたちの未来
みどりの地球をみどりのままです

第3号

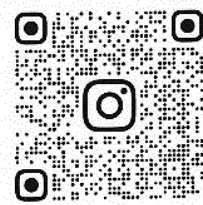
- ・グリーンコープの4R 運動
- ・アプリを使って
楽しくCO₂削減
- ・ついに！
太陽光パネルの設置 実現
都城支部
仲間づくりと
試食試飲会を開催！

ホームページ



チェックしてね！

Instagram



@GREENCOOP_MIAZAKI

フォローしてね！

ついに！ 太陽光パネルの設置 実現



電気の産直？地産地消？ オンサイトPPAの仕組み

都城支部に設置した太陽光パネルについて、これは、オンサイトPPAの仕組みを活用して、グリーンコップでんき（発電事業者）が太陽光パネルを設置し、グリーンコップ生協みやざき（需要家）は発電された電気をグリーンコップでんきから購入する、というものです。

パネル設置等に係る費用は「グリーンコップでんき」が負担して設置しますので、初期投資・維持管理・メンテナンスは全て「グリーンコップでんき」が管理します。

都城支部で使用している電気は、全て「グリーンコップでんき」から購入しています！
「グリーンコップでんき」は、原発フリーのでんきです。

【常務理事 猪股哲也】

オンサイトPPAモデルとは

「オンサイトPPAモデル」とは、発電事業者が、需要家の敷地内に太陽光発電設備を発電事業者の費用により設置し、所有・維持管理をした上で、発電設備から発電された電気を需要家に供給する仕組みです（維持管理は需要家が行う場合もあります）。「第三者所有モデル」とも言われます。

※PPA：Power Purchase Agreement（電力購入契約）の略。



2024年10月、都城支部に太陽光パネルを設置しました。太陽電池の出力は56kw。屋根の上で発電した電気を事務所で使用します。
二酸化炭素排出量の削減、また、夏場の倉庫の温度上昇を抑制することが期待されます。また、災害時に停電しても最低限の電気は使用できます。
EVトラック・EVカーの導入、太陽光パネルの設置、と一歩一歩カーボンニュートラルの実現に向けて着実に歩んでいます！
今後ドライアイスの削減などにも取り組む計画です。

自家消費型の太陽光発電設備導入のメリット

災害時などの
停電時でも、
電気が使える



電力会社に支払う
電気料金の削減
（電気料金上昇リスクの低減）



CO₂排出量の
削減による
地球環境への貢献



企業の場合、
国際イニシアティブ
「RE100」への活用が可能
（ESG投資の呼び込み効果も期待）



出展：環境省「初期投資費用0での自家消費型太陽光発電設備の導入について」

10月12日（土）都城支部

仲間づくりと試食試飲会を開催！

宮崎らしい晴天の土曜日に各県のグリーンコップから100名を超える職員、ワーカーズのみなさんが都城に集まってくれました。カーボンニュートラルを実現する都城支部の仲間を増やそう！とみなさんが一丸となって、頑張ってくださる姿を見て、感謝の気持ちで胸がいっぱいになりました。私たち組合員も、試食試飲ブースを設営して、こだわりのハムと産直びん牛乳の良さをアピールしました。これからも都城だけでなく、みやざき全体で一人でも多くの人にグリーンコップを知って、商品のこだわりはもちろん、カーボンニュートラルをはじめ様々な取り組みを知っていただけるよう、頑張っていきたいと思っています。

【理事長 川口香代子】



つばやき

幼少期、蛸が舞う畦道や、ドジョウがいる田んぼ、小エビが釣れる川、イモリのいる神社やどんぐりの林が遊び場でした。福島県浪江町、原発事故以来、帰れなくなった故郷です。

北米先住民クリー族の言葉で、「最後の木が枯れ、川が汚染され、最後の魚が釣り上げられてはじめて、人間はお金を食べることができないことに気がつくものだ」というのがあります。

私たちは、「本当に大切なもの」にそろそろ気付かなくてはいけない、そんなふうに思います。

【都城支部委員長 伊藤 智子】



2025年3月15日（土）開催

「笑顔つながる こだわりマルシェ in 都城」

グリーンコップのメーカー・生産者に出展いただき、安心・安全・美味しさを実感できます！ご家族で遊びに来てくださいね！

今後の情報をお見逃しなく！！

